

「アジアのリーダー都市ふくおか!プロジェクト」

第3回リレーフォーラム

アクティブエイジング

いくつになってもいきいきと暮らせるまち ーデータで語る福岡の今・未来-

スライド11のグラフを修正(12月8日修正版)

2011年7月2日

(財)福岡アジア都市研究所 専門研究員 山下永子

注:本資料の数量を表すコメント(○倍、○億、等)は、イメージを伝えやすくするために概数を用いている場合があります。 数字を引用される場合は、グラフ・数表中のデータを用い、出典先を記載の上ご使用ください。





- 1. 地球・世界の未来
 - (1)人口
 - (2)経済力
 - (3)地球環境
 - (4)高齢化する東アジア
 - (5)高齢化するアジア都市

11. 福岡の今と未来

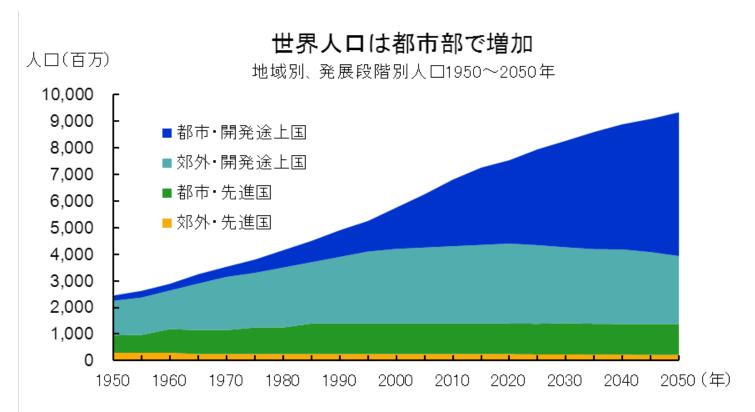
- (1)人口とエイジング
- (2)エイジングと生活の質
- (3)エイジングと経済産業
- (4)エイジングと交流
- (5)エイジングと市民活動

Ⅲ. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望



1. 地球・世界の未来(1)人口

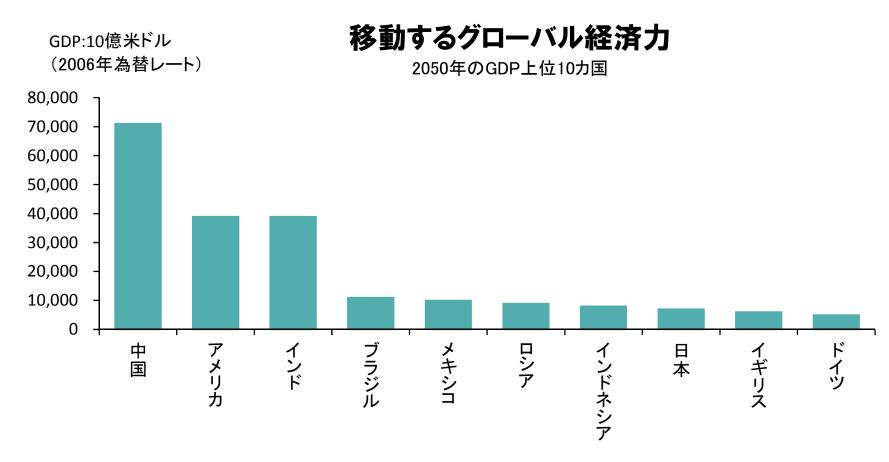
- ●国連は、今日から2050年までの間に人口は70億人から93億人になると予測 そして、その98%は、開発途上や新興地域の都市部で増加
- ●25年後、2036年頃の世界人口予測は、87億人



資料: WBCSD「Vision 2050」2010年(グラフはUN Population Division, World Population Prospects:The 2008 Revision, 2008を基に作成されたもの)、コメントはUN Population Division, World Population Prospects:The 2010 Revision, 2010による
(注)日本語訳は(財) 福岡アジア都市研究所による

1. 地球・世界の未来(2)経済力

- ●2050年、GDP世界一の座は中国に移り、2位に倍近い差
- ●米国は辛うじて2位を維持しているが、インドに抜かれそうに
- ●日本は8位、上位はBRICsなど新興国の独壇場に

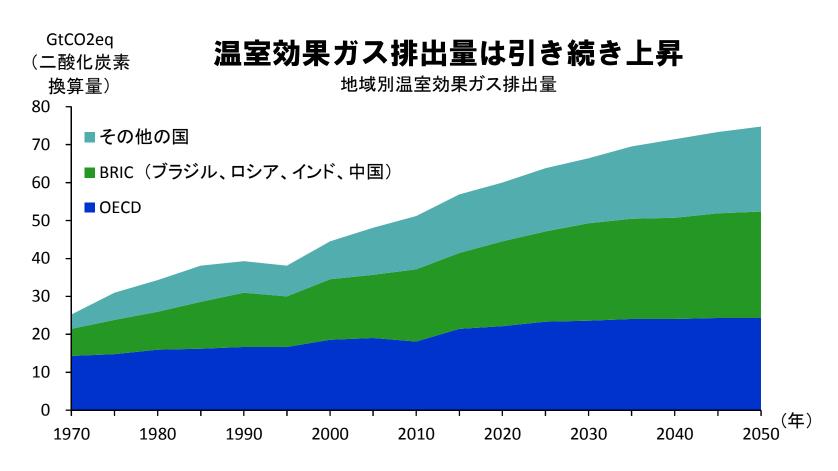


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年(Goldman Sachs, BRICs and Beyond, 2007を基に作成されたもの) (注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの



1. 地球・世界の未来(3)地球環境

●2050年までに温室効果ガスは52%増加し、地球の温度は1.7-2.4度上昇 その結果、インフラや穀物などに深刻なダメージ

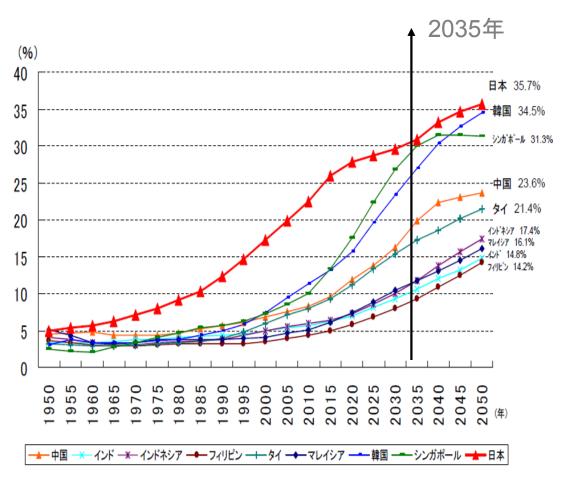


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年(OECD, Environmental Outlook to 2030, 2008を基に作成されたもの) (注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

1. 地球・世界の未来(4)高齢化する東アジア

●高齢化先進国日本を追いかけ、東アジアの国々が急速に高齢化し、やがて日本と同レベルに

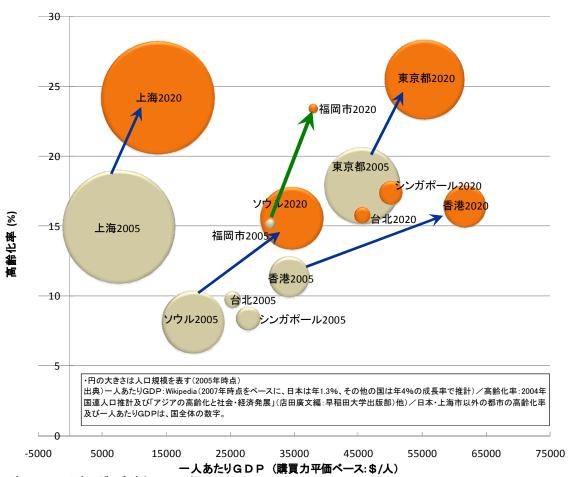
東アジアの高齢化の推移予測



1. 地球・世界の未来(4)高齢化するアジア都市

●東アジアの有力都市は経済成長と同じくらい、或いは、より速いスピードで高齢化が進行

図表27 アジア主要都市の高齢化率と一人あたりのGDP及び人口規模



資料:特定非営利活動法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター 「喜齢社会に対応する社会構造の変革に関する予備調本報告書~小子喜齢化時代の都市職」

「高齢社会に対応する社会構造の変革に関する予備調査報告書~少子高齢化時代の都市戦略~」2011年3月 (注)国土交通省資料より作成されたもの

1. 地球・世界の未来(4)高齢化するアジア都市

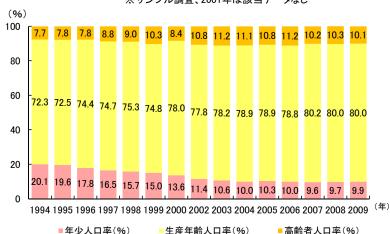
●中国大都市では、すでに高齢化はゆるやかに進行、しかし少子化は急激に進行

65歳以上

65歳以上

人口構造の変化(北京市)

※サンプル調査、2001年は該当データなし



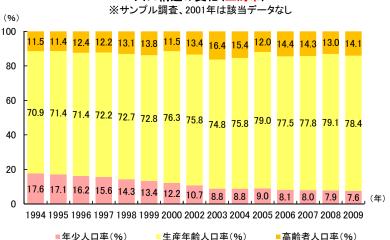
資料:中華人民共和国国家統計局編「中国統計年鑑」1995~2010年

15歳未満

15歳未満

人口構造の変化(上海市)

15~64歳

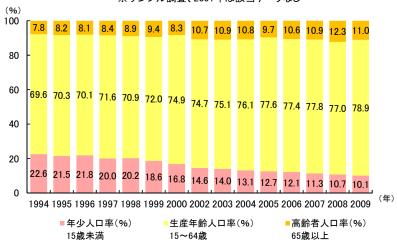


資料:中華人民共和国国家統計局編「中国統計年鑑」1995~2010年

15~64歳

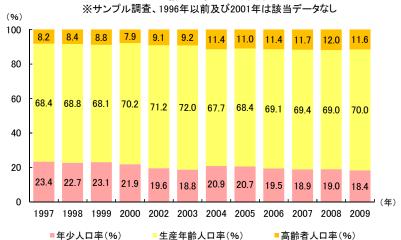
人口構造の変化(天津市)

※サンプル調査、2001年は該当データなし



資料:中華人民共和国国家統計局編「中国統計年鑑」1995~2010年

人口構造の変化(重慶市)

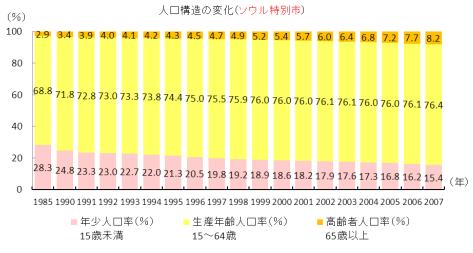


65歳以上

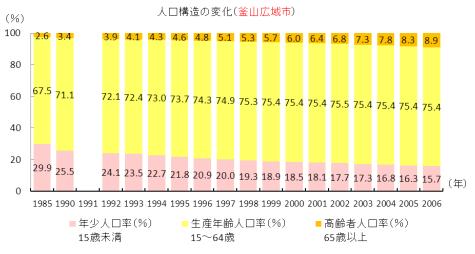
 8

1. 地球・世界の未来(4)高齢化するアジア都市

●韓国大都市でも、すでに高齢化はゆるやかに進行、しかし少子化は急激に進行



資料:「ソウル市統計資料」1992~2008年より集計 (注)1985年の数値は1994年版に掲載されたものを使用



⁽注)1985年の数値は1998年版に掲載されたものを使用

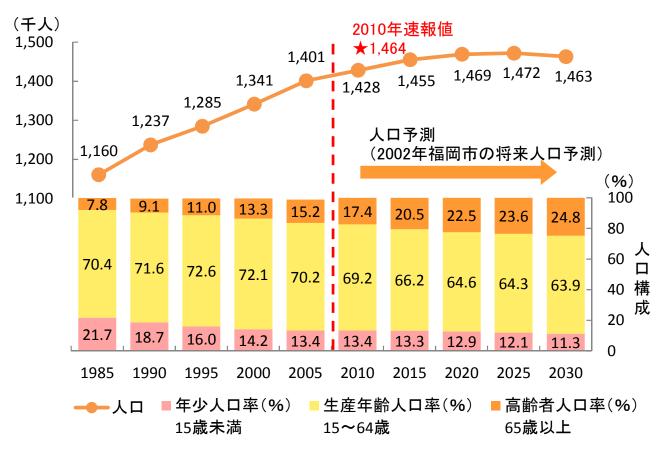
⁽注)1991年のデータなし



11. 福岡の今と未来(1)人口とエイジング

- ●2025年ごろ、福岡市の人口はゆるやかな減少に転じるが、老化は勢いを増しながら進行
- ●2030年、福岡市・福岡都市圏は現状維持の人口だが、九州では1300万⇒1100万人へ減

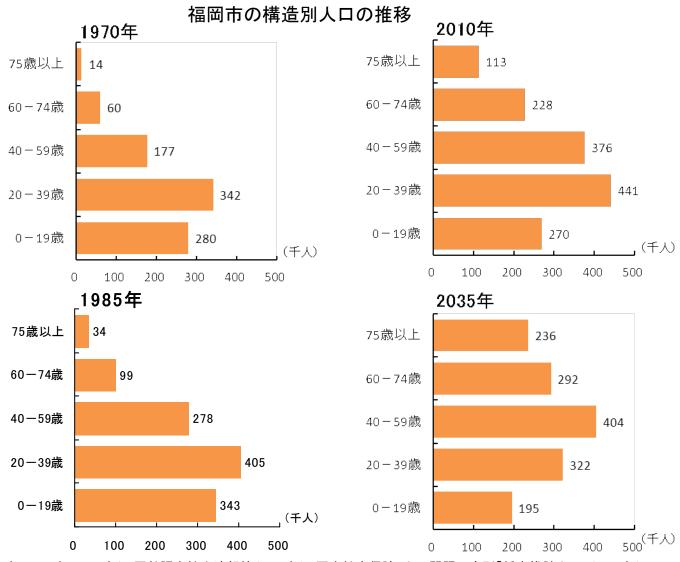
人口推移と人口構造の変化



資料:国勢調査(1985-2005年)、★は国勢調査速報値(2010年)、福岡市による推計値(2010~2030年)

Ⅱ. 福岡の今と未来(1)人口とエイジング

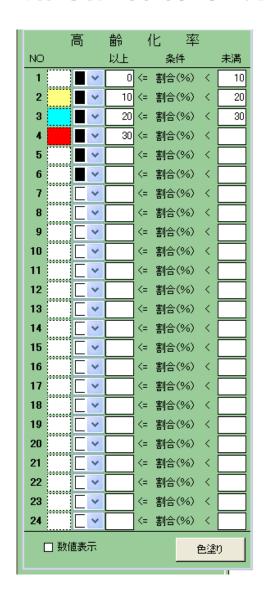
●「人口量」も確実に変化、2035年、福岡市人口の3分の1以上が60歳以上に

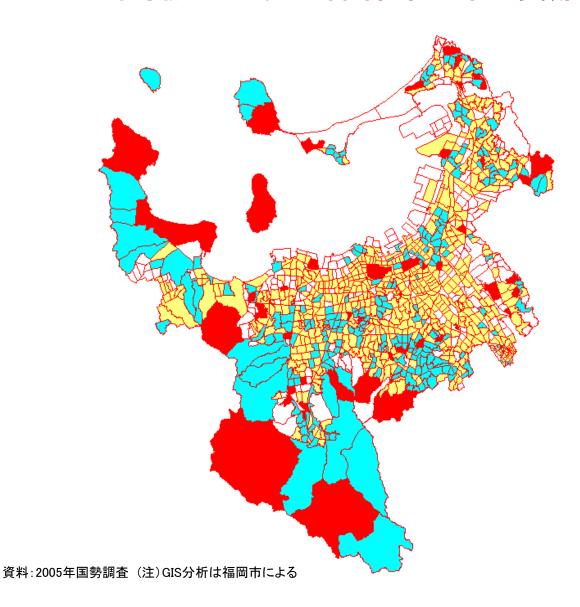




Ⅱ. 福岡の今と未来(1)人口とエイジング

●公称町別の高齢化率を見ると、2005年時点で30%以上の高齢化率の地区が多数出現

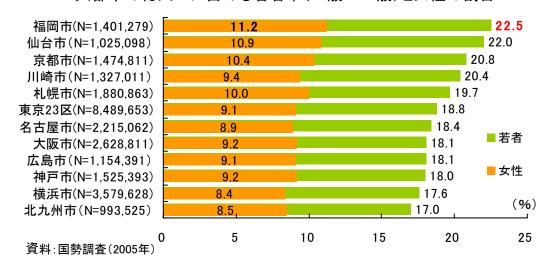




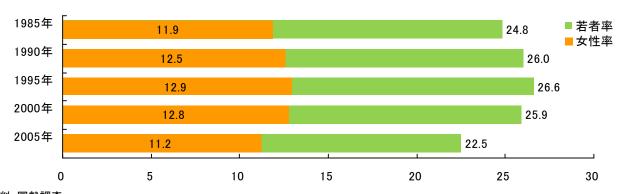
11. 福岡の今と未来(1)人口とエイジング

●現在、福岡市は大都市の中でも若者(特に女性)が多く、活気があり華やかな都市だが この25年間で、若者率は減少に推移

12大都市の総人口に占める若者率(15歳~29歳)と女性の割合



福岡市の総人口に占める若者率(15歳~29歳)と女性の割合の推移

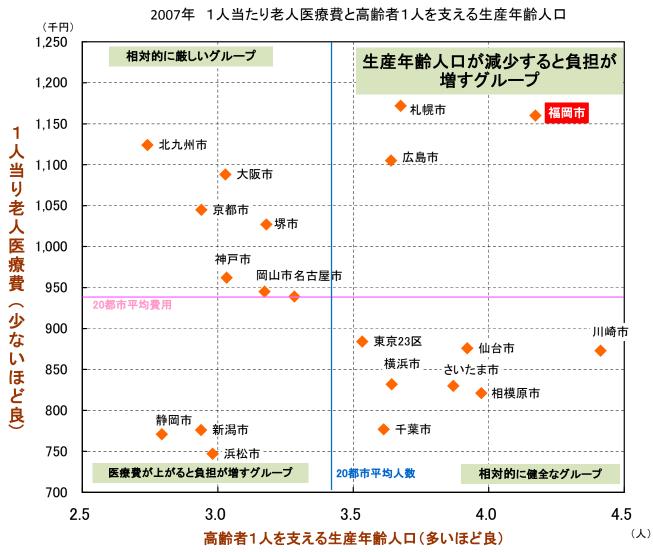


資料:国勢調査 (%) 13

(注)福岡市母数:1985年(N=1,160,440)、1990年(N=1,237,062)、1995年(N=1,284,795)、2000年(N=1,341,470)、2005年(N=1,401,279)

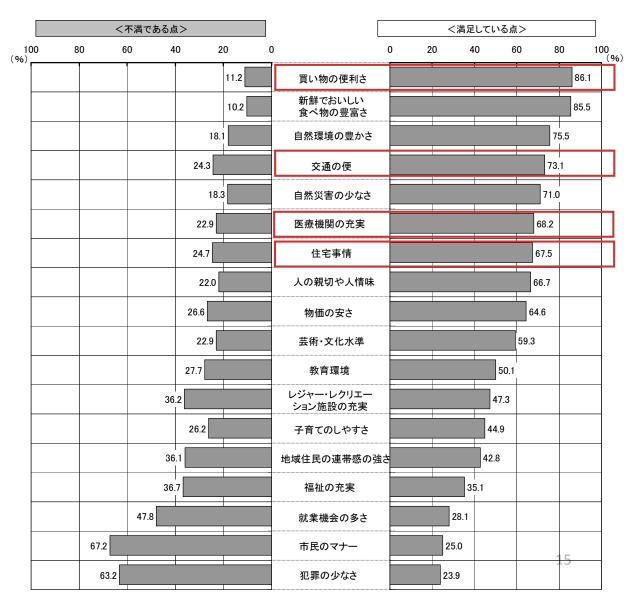
11. 福岡の今と未来(1)人口とエイジング

●老人医療費が高い福岡市は、生産年齢人口が減少すると、高齢者を支えきれなくなる





- ●福岡市民の約9割は、福岡市は「住みやすく」「住み続けたい」都市
- ●現状満足でも、高齢になると 享受できなくなる住みよさも
- 1位 買い物の便利さ
- 2位 新鮮で美味しい食べ物の豊富さ
- 3位 自然環境の豊かさ
- 4位 交通の便
- 5位 自然災害の少なさ



資料: 平成22年度福岡市市政に関する意識調査(2011年)



●福岡市の歩道設置割合は24%、バリアフリー化率は63%



福岡市の道路バリアフリー化率の推移



資料:福岡市保健福祉局「バリアフリー整備状況等現状評価業務委託報告書」平成22年 (注)重点整備地区における特定経路整備(バリアフリー化)率

<不満である点>

20

●60代では、満足している点の中で、就業機会の多さはワースト2位

100

- ●70歳以上では、就業機会の多さはワースト1位
- 1位 犯罪の(※1)
- 2位 市民のマナー
- 3位 就業機会(※2)
- 4位 福祉の充実
- 5位 地域住民の連帯感の強さ

60歳代以上の満足度ワースト3

ワースト	男性				
	60代(n=207)		70歳以上(n=163)		
1位	市民のマナー	(23.7%)	就業機会	(26.4%)	
2位	就業機会	(28.5%)	市民のマナー	(31.3%)	
3位	犯罪	(30.4%)	犯罪	(32.5%)	

ワースト	女性				
	60代 (n	=230)	70歳以上	(n=223)	
1位	市民のマナー	(24.8%)	就業機会	(18.4%)	
2位	就業機会	(25.2%)	市民のマナー	(32.3%)	
3位	福祉の充実	(32.6%)	犯罪	(34.6%)	

100 (%) 11.2 86.1 買い物の便利さ 新鮮でおいしい 10.2 85.5 食べ物の豊富さ 18.1 自然環境の豊かさ 75.5 24.3 交通の便 73.1 自然災害の少なさ 71.0 医療機関の充実 68.2 22.9 67.5 24.7 住宅事情 人の親切や人情味 22.0 66.7 26.6 物価の安さ 22.9 芸術 文化水準 教育環境 27.7 50.1 レジャー・レクリエー 36.2 ション施設の充実 子育てのしやすさ 地域住民の連帯感の強さ 42.8 36.1 福祉の充実 36.7 35.1 47.8 28.1 就業機会の多さ 67.2 市民のマナー 25.0 犯罪の少なさ 23.9 63.2

<満足している点>

20

資料: 平成22年度福岡市市政に関する意識調査(2011年) (注)調査原票では※1が「犯罪の少なさ」、※2が「就業機会 の多さ」と記載されている。



●大都市のなかでは、福岡市の65歳以上就業率は低い

政令指定都市における65歳以上就業者割合



資料:国勢調査(2005年)

(注)2005年時における政令指定都市



●福岡市は、25年後の高齢者(2005年時点で35-49歳)の就業率も他の都市に比べて低い

政令指定市における35-49歳就業者割合

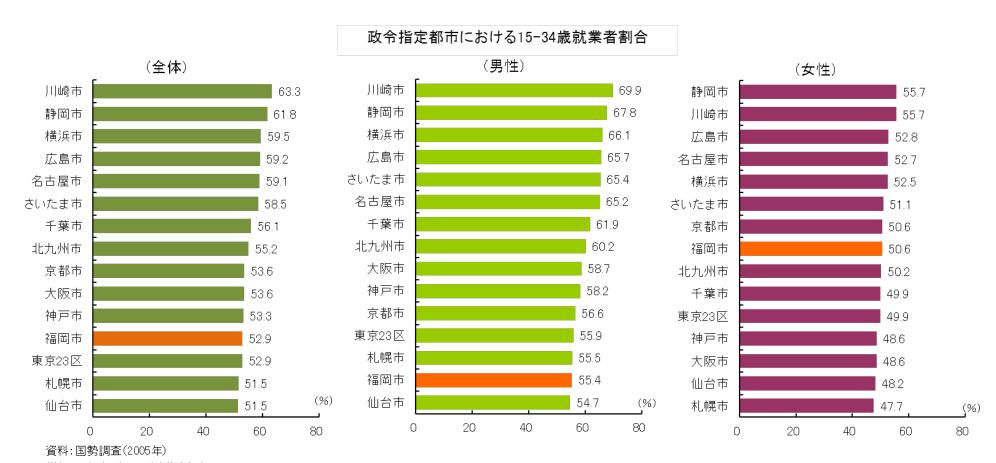


資料: 国勢調査(2005年)

(注)2005年時における政令指定都市



●25年後の高齢化社会を支える若い世代(2005年時点で15-34歳)の就業率も低い



(注)2005年時における政令指定都市



●しかも、福岡市民のがん検診受診率は低い、未病を心がけない人が多いのは不安材料

胃がん検診受診率(2009年)



資料:厚生労働省「平成21年度 地域保健・健康増進 事業報告(健康増進編)」

大腸がん検診受診率(2009年)



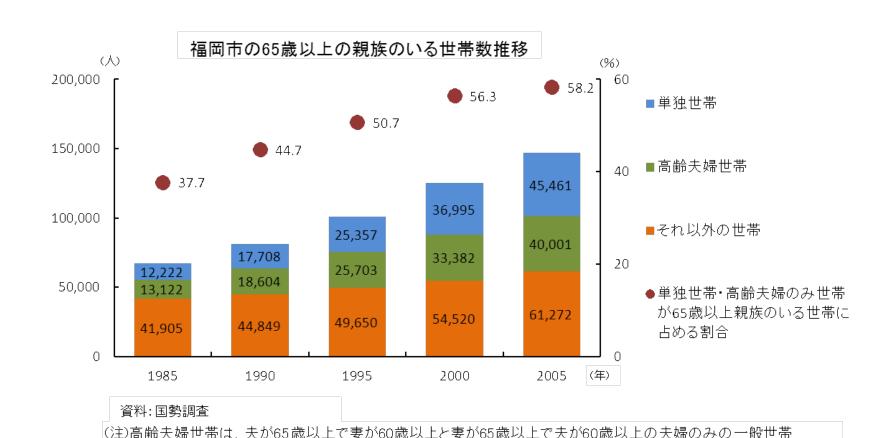
資料:厚生労働省「平成21年度 地域保健・健康増進 事業報告(健康増進編)」

肺がん検診受診率(2009年)



資料:厚生労働省「平成21年度 地域保健·健康増進 事業報告(健康増進編)」

●福岡市では、高齢者のいる世帯において、単独世帯の割合が急増中

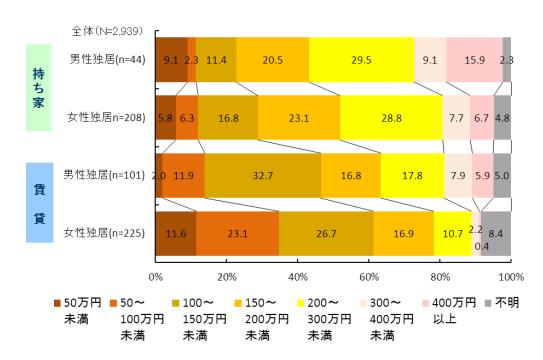


22



- ●賃貸住宅に住む、女性の独居者の年間総収入は、200万円未満が75.3%
- ●福岡市は、政令指定都市中、高齢者等のための住宅設備の保有率は最低

65歳以上の単独世帯における住居形態別年間総収入



資料: 福岡市保健福祉局「平成22年度 福岡市高齢者実態調査」より集計

大都市の高齢者等のための住宅設備保有率比較 (2008年)



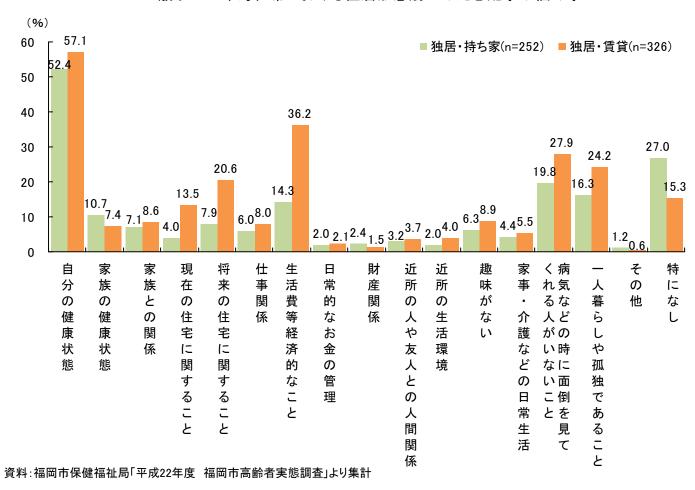
資料:総務省統計局「住宅・土地統計調査」平成20年

- (注)数値は平成20年10月1日のもの
- (注)居住世帯のある住宅のみの数値である



●賃貸住宅に、ひとり暮らしする高齢者の心配・悩みの上位には「経済的なこと」や「住宅のこと」

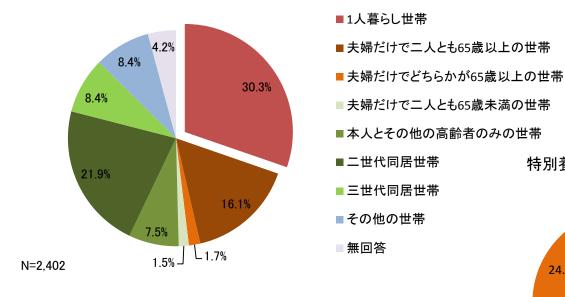
65歳以上の単身世帯における住居形態別にみた心配事や悩み事





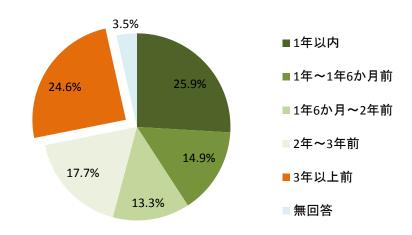
- ●特別養護老人ホームへの申込者の3分の1は、ひとり暮らし世帯
- ●なかなか入れない特別養護老人ホーム、申込者の3分の1は、3年以上前に申し込み

特別養護老人ホーム利用申込者の世帯分類



資料:福岡市特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査(2011年3月)

特別養護老人ホーム申込み時期



N=2,402

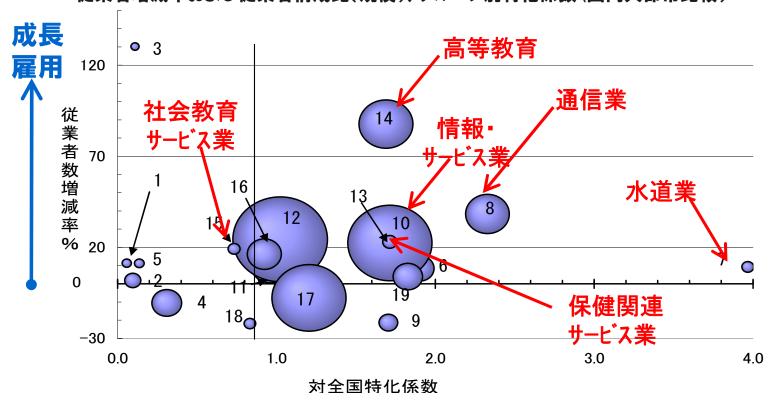
資料:福岡市特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査(2011年3月)



II. 福岡の今と未来(3)エイジングと経済産業

●知識産業のうち、保健関連サービス業はのびてきているが、雇用の大創出にはまだ至らず

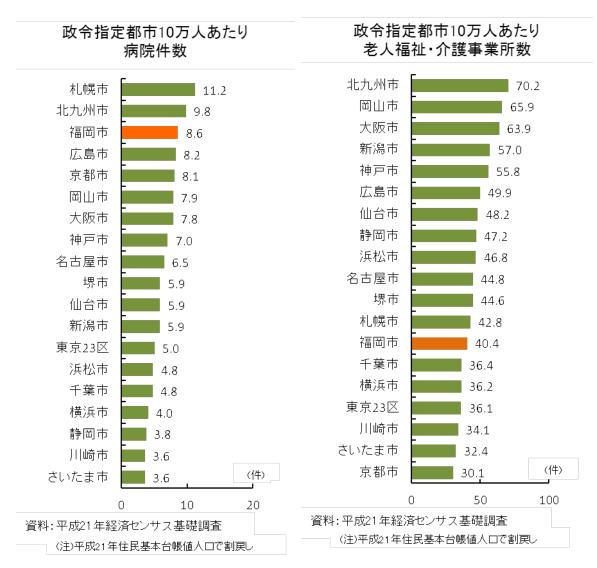
福岡市における「知識(創出)産業」成長マッピング(2001年~2006年) -従業者増減率および従業者構成比(規模)、グループ別特化係数(国内大都市比較)-



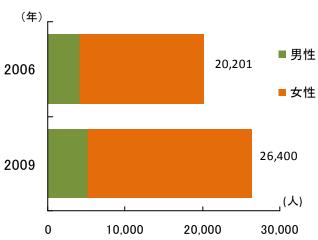


11. 福岡の今と未来(3)エイジングと経済産業

●福岡市における福祉・介護ビジネスは徐々に拡大しつつある



福岡市社会保険·社会福祉·介護事業 従業者数推移



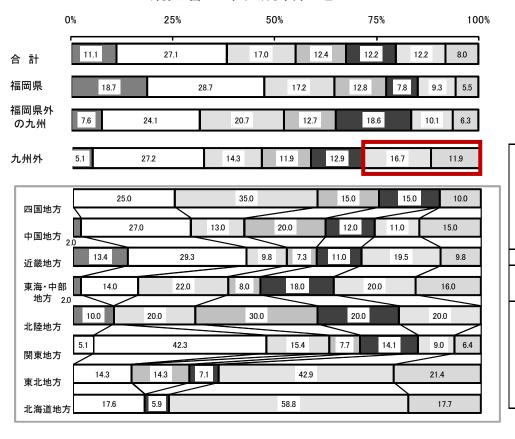
資料: 平成18年事業所・企業統計調査 平成21年経済センサス基礎調査



11. 福岡の今と未来(4)エイジングと交流

- ●国内遠方から、福岡市に観光に来る人の多くは高齢者層
- ●高齢の方は、福岡市に宿泊する場合、2泊以上泊まる方が多い

観光客の年代別居住地



観光客の宿泊日数

(%) 日 泊 泊 上 合 計 63.3 36.7 14.8 13.9 4.3 1.8 1.9 男性 58.7 41.3 18.3 14.4 3.9 2.1 2.6 女性 66.3 33.6 12.3 13.4 4.9 1.6 1.4 10歳代 82.1 17.9 4.5 7.1 3.6 2.7 15.1 20歳代 63.6 36.4 15.8 2.9 1.1 1.5 30歳代 61.2 38.9 20.6 11.8 3.5 0.6 2.4 15.2 11.2 40歳代 65.6 34.4 8.0 8.0 50歳代 61.8 38.2 19.5 12 2 4 1 0.8 16 60歳代 54.6 45.4 13.0 14.6 8.9 6.5 2.4 70歳代以上 50.6 49.4 6.2 28.4 3.7

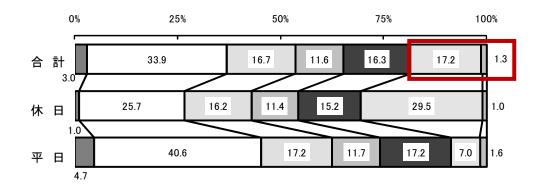
■ 10歳代 □ 20歳代 🖪 30歳代 📘 40歳代 ■ 50歳代 🖪 60歳代 □ 70歳代以上



11. 福岡の今と未来(4)エイジングと交流

- ●福岡市の観光客のうち、海外からが約8%
- ●海外からの観光客の18.5%が60歳以上

海外からの観光客の年齢構成 (n=約100)

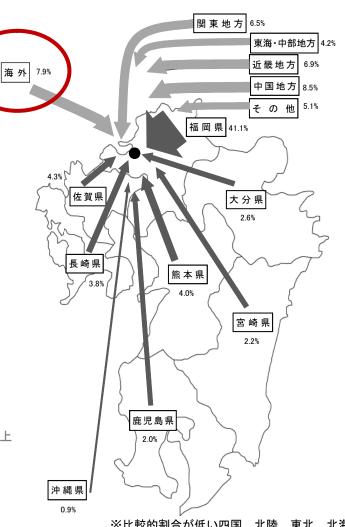


■ 10歳代 □ 20歳代 □ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 □ 60歳代 □ 70歳代以上

資料:福岡市「福岡市観光客動態調査報告書」(2010年3月)

- (注)調査票調査による(N=1, 247)
- (注)海外からの観光客の母数はNの約7.9%として、(財)福岡アジア都市研究所が概算表示したもの

来福観光客の居住地域別割合



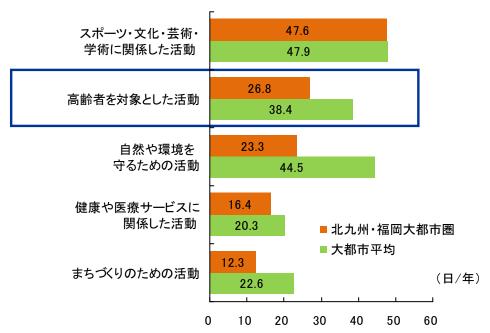
※比較的割合が低い四国、北陸、東北、北海道は 「その他」に含まれている。



II. 福岡の今と未来(5)エイジングと市民活動

●福岡市民の高齢者を対象としたボランティア活動行動日数は、他の大都市に比べ少ない

ボランティア活動の種類別年間行動日数





Ⅲ. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

25年前を思い出しつつ、議論を進めていきましょう

昭和100年の独居老人

554万世帯 現在の3倍



世帯モデル研究会が推計

幽際化、都市環境などを討議

大濠公園の浄化で苦言も

都市像語る市民フォー

1987年6月18日西日本新聞朝刊広告

1986年 新語·流行語大賞 新語部門

ファミコン

流行語部門

「亭主元気で留守がいい」

おニャン子 「プッツン」 日銀が大量ドル買い介入 時間円80銭に

東京外為



http://f-shinvision.jp

概ね翌週火曜日にはUPします